

2019年3月期 第3四半期決算 連結業績概要

2019年2月8日

太陽誘電株式会社
経営企画本部長
増山 津二

2019年3月期第3四半期 業績概要

- 売上高は740億円。中華圏スマートフォン向けが減少したが、自動車・産業機器向けは売上拡大が続く。
- 営業利益は118億円。販売価格の是正や販売ミックスの改善などにより、第2四半期比35%増。
- 売上高は、過去最高の第2四半期と同水準を維持。営業利益、経常利益、当期純利益は、過去最高を更新。

2019年3月期 業績予想

- 業績予想は変更なし。

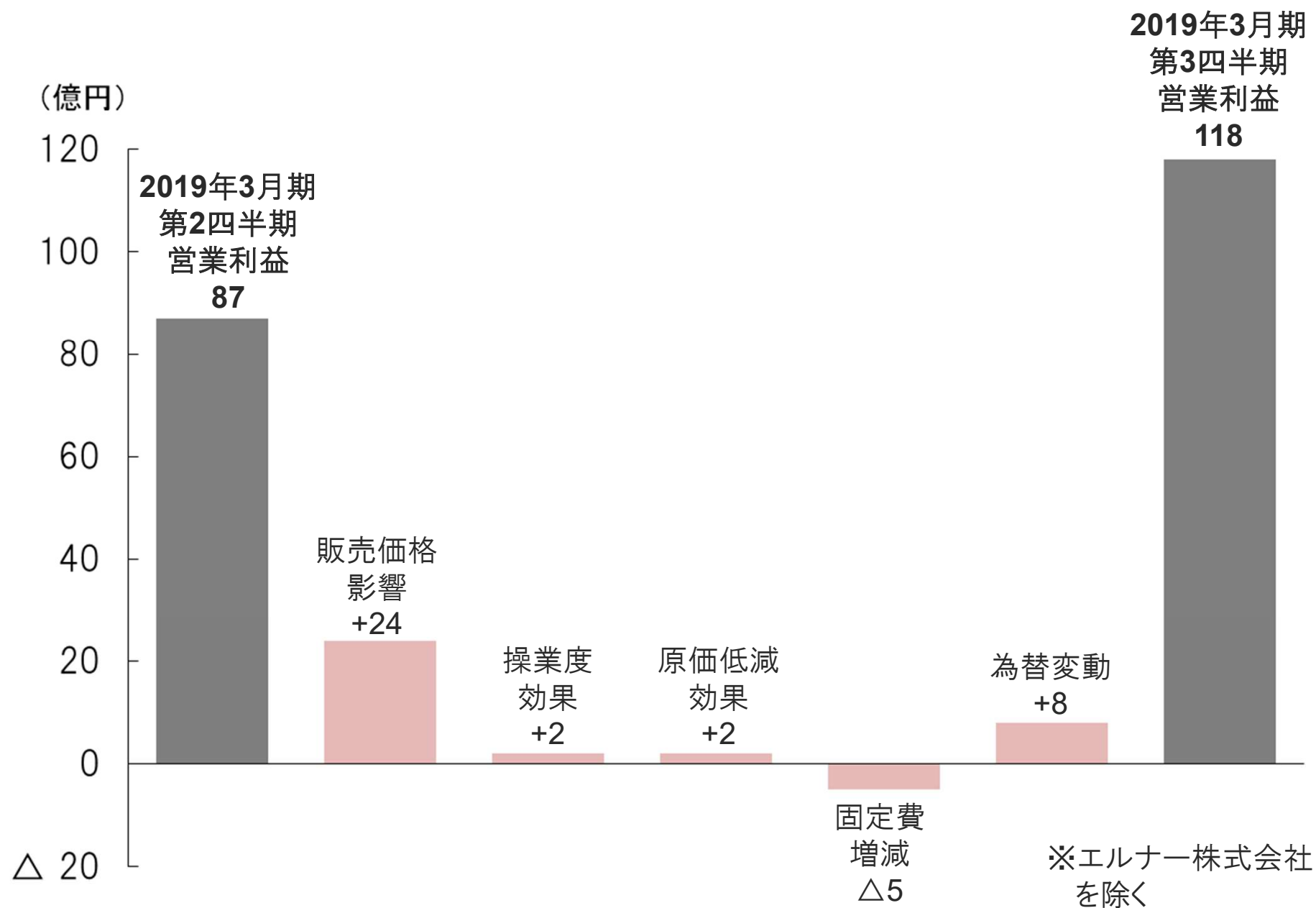
連結業績概要(前四半期比)

百万円	2019年3月期 第2四半期		2019年3月期 第3四半期		増減	
売上高	73,989	100.0%	73,963	100.0%	△26	△0.0%
営業利益	8,722	11.8%	11,789	15.9%	3,067	35.2%
経常利益	8,489	11.5%	11,403	15.4%	2,914	34.3%
親会社株主に 帰属する当期純利益	5,334	7.2%	9,069	12.3%	3,734	70.0%

対米ドル期中平均レート	110.84円	112.71円	1.87円円安
為替変動による影響額	売上高 +8億円、営業利益 +8億円 ※米ドル以外の通貨影響含む		

研究開発費	3,321	3,227	△94	△2.8%
設備投資額	8,067	17,466	9,398	116.5%
減価償却費	6,461	6,826	364	5.6%

営業利益増減要因(前四半期比)



製品別売上高(前四半期比)

百万円	2019年3月期 第2四半期		2019年3月期 第3四半期		増減	
コンデンサ	43,984	59.4%	47,362	64.0%	3,378	7.7%
フェライト及び応用製品	11,926	16.1%	11,209	15.2%	△716	△6.0%
複合デバイス	13,160	17.8%	10,783	14.6%	△2,377	△18.1%
その他	4,918	6.6%	4,607	6.2%	△310	△6.3%
合計	73,989	100.0%	73,963	100.0%	△26	△0.0%

製品別売上高(前四半期比)

(億円)



■ **コンデンサ** (前四半期比 +8%)

自動車向け、産業機器(通信基地局、サーバーなど)向け、情報機器向けなどが増加。

■ **フェライト及び応用製品** (前四半期比 △6%)

民生機器向け、情報機器向け、自動車・産業機器向けが減少。

■ **複合デバイス** (前四半期比 △18%)

中華圏スマートフォンの生産台数減により、通信デバイス(FBAR/SAW)が減少。

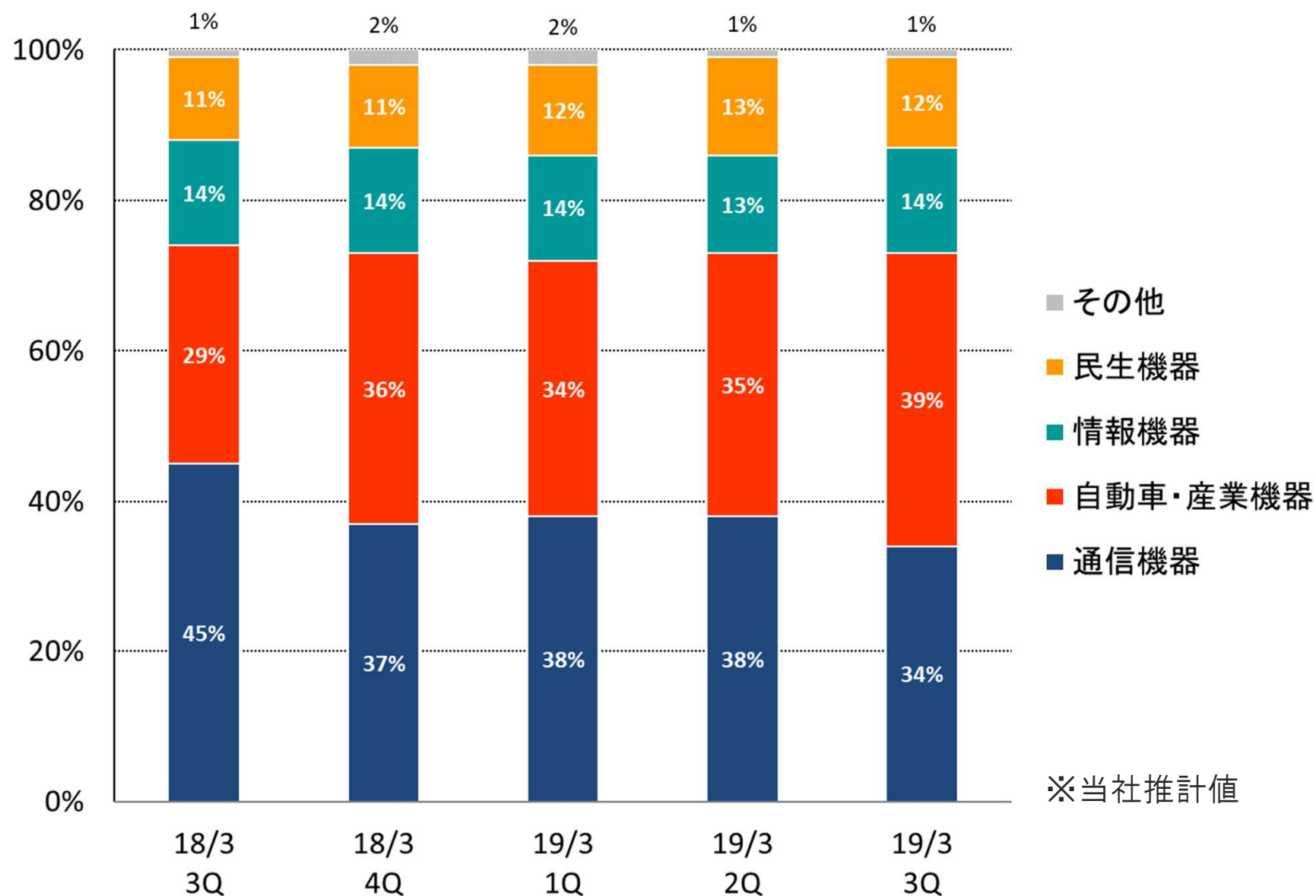
■ コンデンサ

■ フェライト及び応用製品

■ 複合デバイス

■ その他

用途分野別売上構成



※当社推計値

2019年3月期 連結業績予想

百万円	2018年3月期 実績	2019年3月期 業績予想 [2018.11.9発表]	増減	
売上高	244,117	271,000	26,883	11.0%
営業利益	20,221	30,000	9,779	48.4%
経常利益	20,553	30,000	9,447	46.0%
親会社株主に 帰属する当期純利益	16,355	21,000	4,645	28.4%
研究開発費	10,574	13,000	2,426	22.9%
設備投資額	24,549	43,000	18,451	75.2%
減価償却費	25,589	27,000	1,411	5.5%

- 業績予想は変更なし。
- 第4四半期の期中平均為替レートは1米ドル110円と想定。

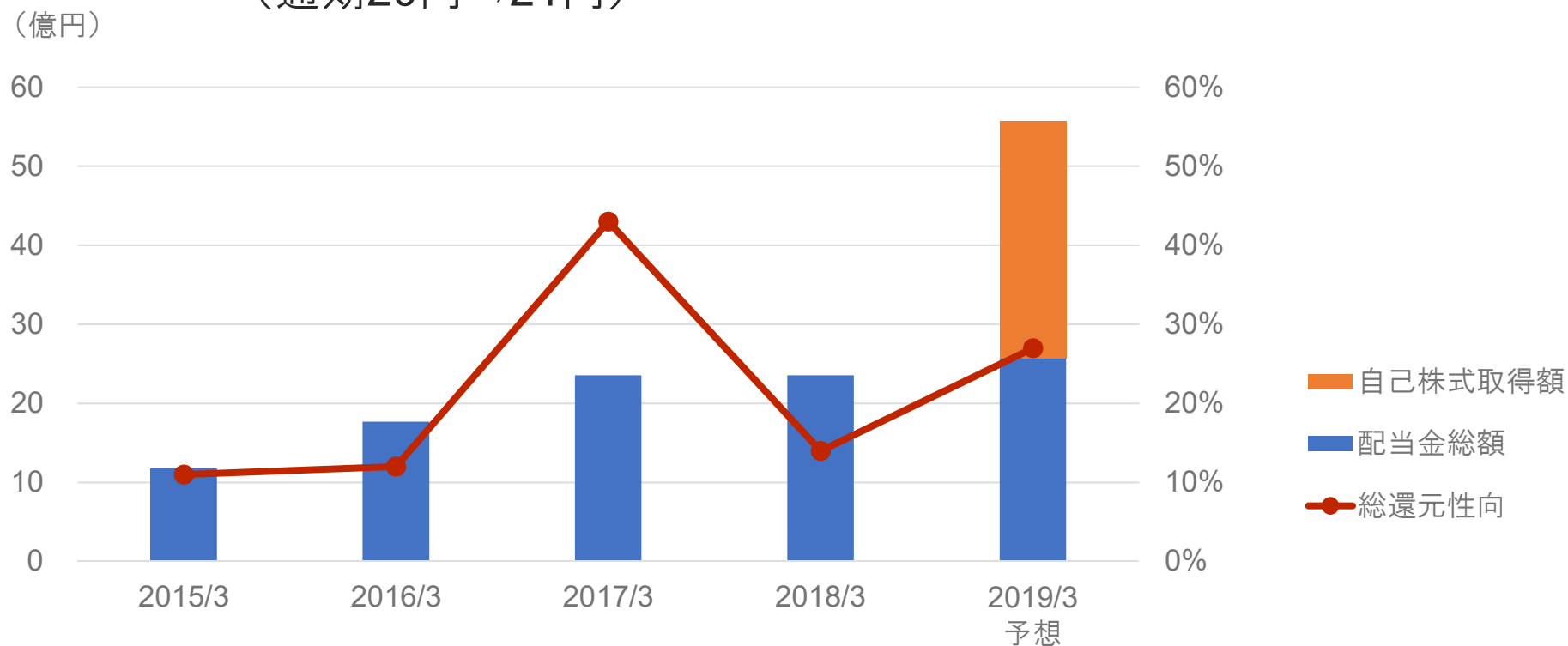
株主への利益還元

増配

期末配当予想を
10円→11円に修正
(通期20円→21円)

自己株式取得

30億円(上限)の
自己株式を取得



安定的な総還元性向**30%**の実現を目指す

補足資料

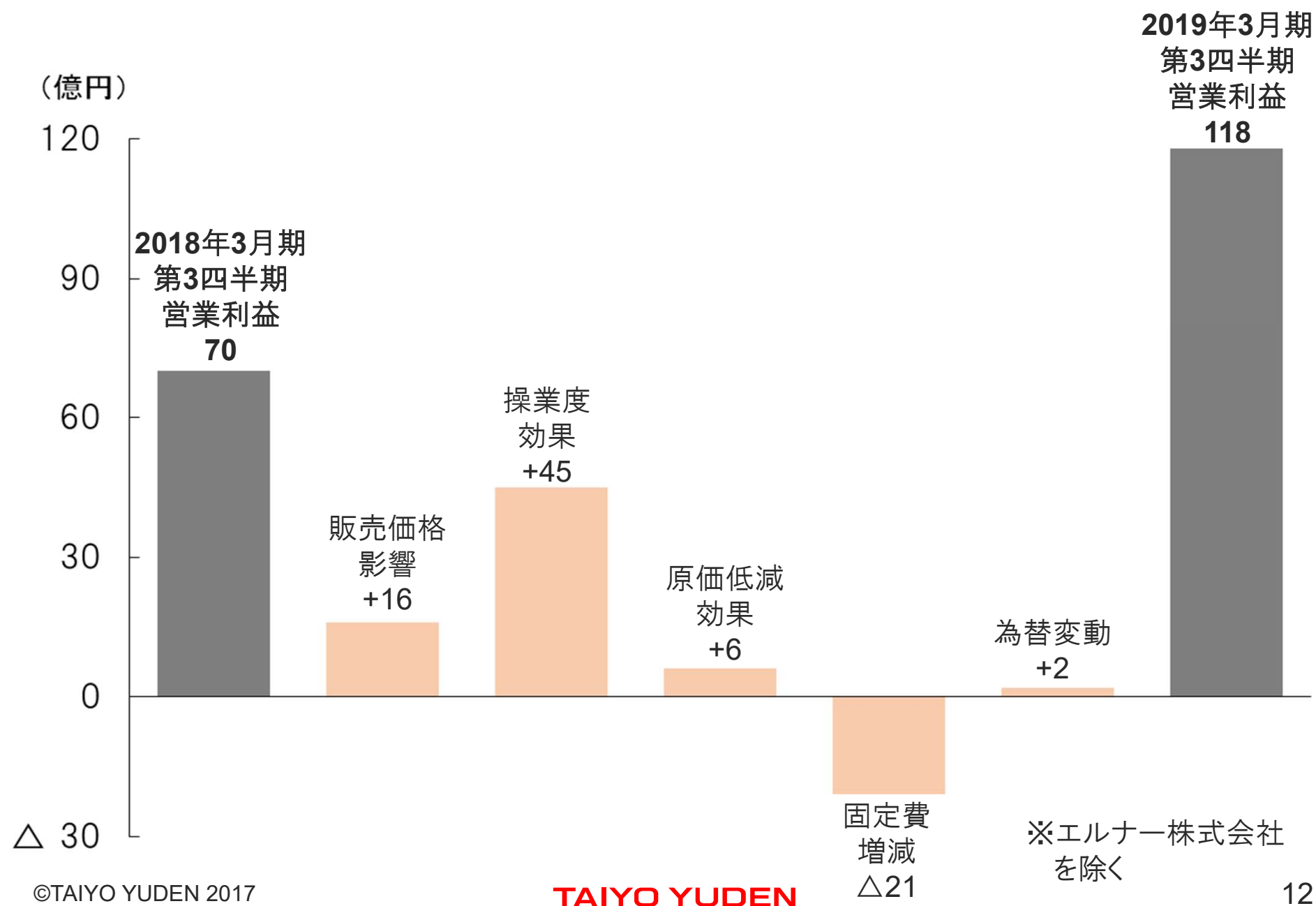
連結業績概要(前年同期比)

百万円	2018年3月期 第3四半期		2019年3月期 第3四半期		増減	
売上高	66,053	100.0%	73,963	100.0%	7,909	12.0%
営業利益	6,985	10.6%	11,789	15.9%	4,804	68.8%
経常利益	6,596	10.0%	11,403	15.4%	4,807	72.9%
親会社株主に 帰属する当期純利益	5,301	8.0%	9,069	12.3%	3,768	71.1%

対米ドル期中平均レート	112.23円	112.71円	0.48円円安
為替変動による影響額	売上高 △0.1億円、営業利益 +2億円 ※米ドル以外の通貨影響含む		

研究開発費	2,373	3,227	853	36.0%
設備投資額	5,717	17,466	11,748	205.5%
減価償却費	6,380	6,826	446	7.0%

営業利益増減要因(前年同期比)

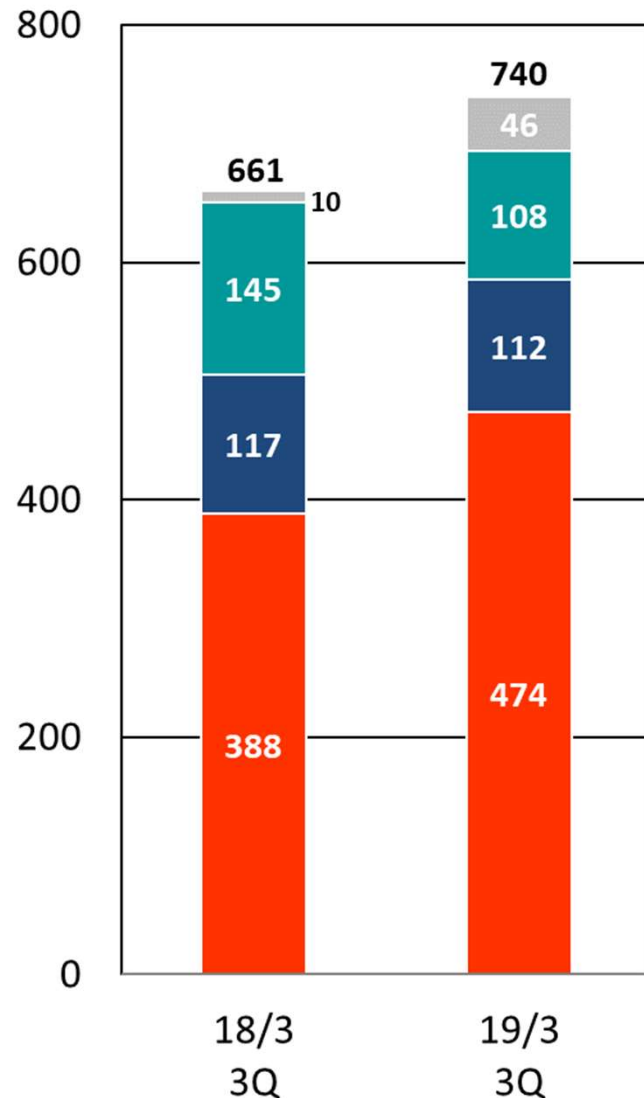


製品別売上高(前年同期比)

百万円	2018年3月期 第3四半期		2019年3月期 第3四半期		増減	
コンデンサ	38,800	58.7%	47,362	64.0%	8,562	22.1%
フェライト及び応用製品	11,746	17.8%	11,209	15.2%	△537	△4.6%
複合デバイス	14,533	22.0%	10,783	14.6%	△3,750	△25.8%
その他	972	1.5%	4,607	6.2%	3,634	373.7%
合計	66,053	100.0%	73,963	100.0%	7,909	12.0%

製品別売上高(前年同期比)

(億円)



■ **コンデンサ** (前年同期比 +22%)

自動車向け、産業機器(通信基地局、サーバーなど)向け、情報機器向けなどが増加。

■ **フェライト及び応用製品** (前年同期比 △5%)

スマートフォン向けが減少。自動車向けは堅調。

■ **複合デバイス** (前年同期比 △26%)

中華圏スマートフォンの生産台数減により、通信デバイス(FBAR/SAW)が減少。

■ **その他** (前年同期比 +374%)

子会社化したエルナー株式会社の売上が加わった。

■ コンデンサ

■ フェライト及び応用製品

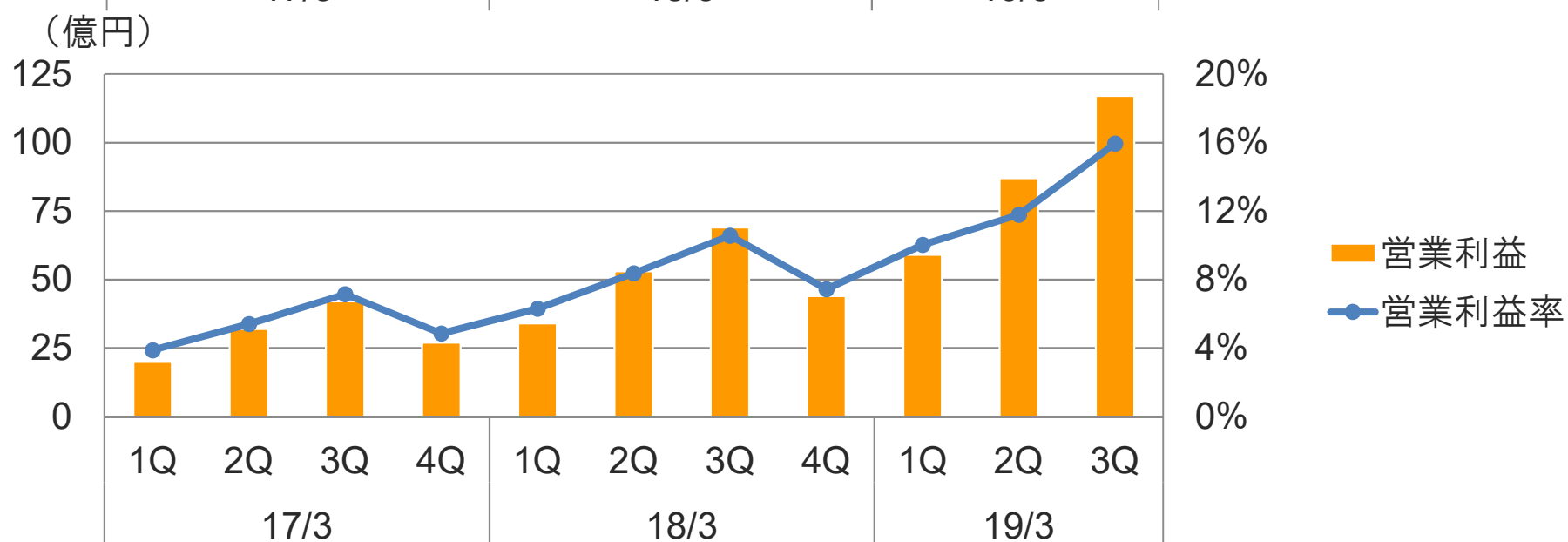
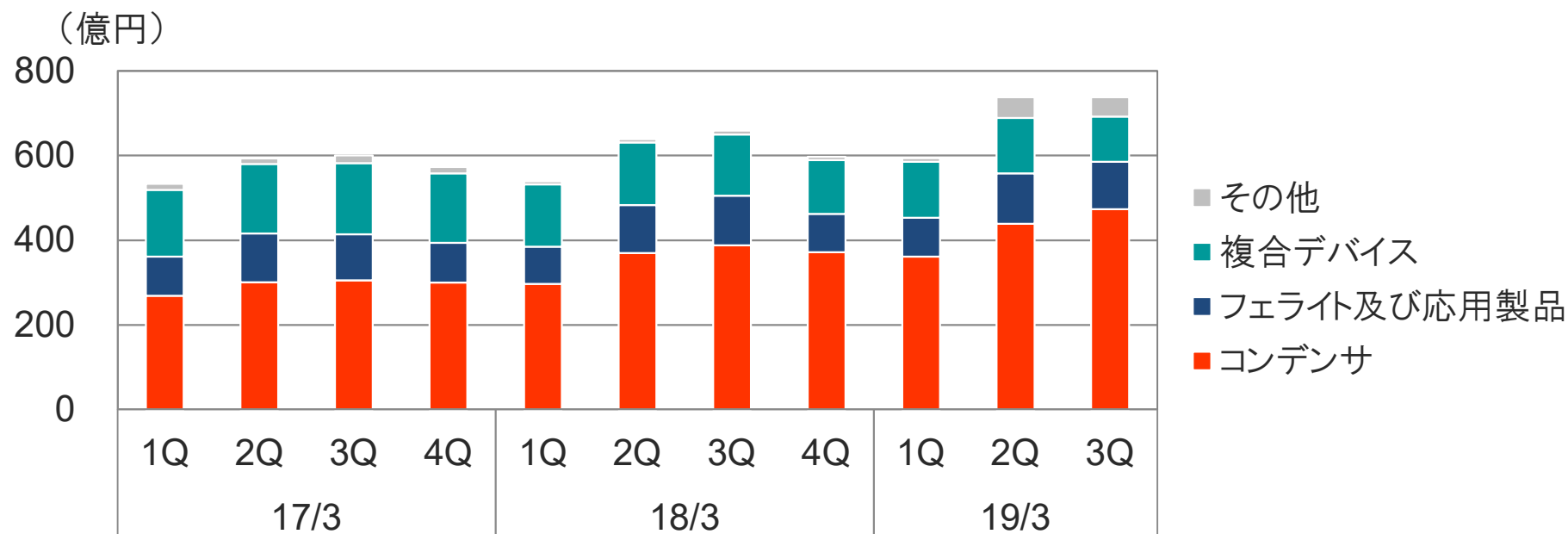
■ 複合デバイス

■ その他

連結業績推移(四半期)

百万円	2017年3月期				2018年3月期				2019年3月期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
売上高	53,471	59,561	60,185	57,498	54,072	64,107	66,053	59,883	59,576	73,989	73,963
コンデンサ	26,963	30,120	30,580	30,002	29,747	37,019	38,800	37,290	36,184	43,984	47,362
フェライト 及び応用製品	9,243	11,594	10,959	9,475	8,847	11,376	11,746	9,006	9,228	11,926	11,209
複合デバイス	15,860	16,490	16,804	16,424	14,711	14,871	14,533	12,722	13,208	13,160	10,783
その他	1,404	1,355	1,841	1,595	766	840	972	863	954	4,918	4,607
営業利益	2,074	3,216	4,298	2,795	3,412	5,362	6,985	4,460	5,981	8,722	11,789
経常利益	829	2,202	6,676	1,491	4,421	5,599	6,596	3,935	6,896	8,489	11,403
親会社株主に 帰属する 当期純利益	224	683	4,067	454	3,113	4,265	5,301	3,675	5,645	5,334	9,069
対米ドル 期中平均レート	110.70 円	103.69 円	104.69 円	114.63 円	111.81 円	111.11 円	112.23 円	110.62 円	107.76 円	110.84 円	112.71 円

連結業績推移(四半期)

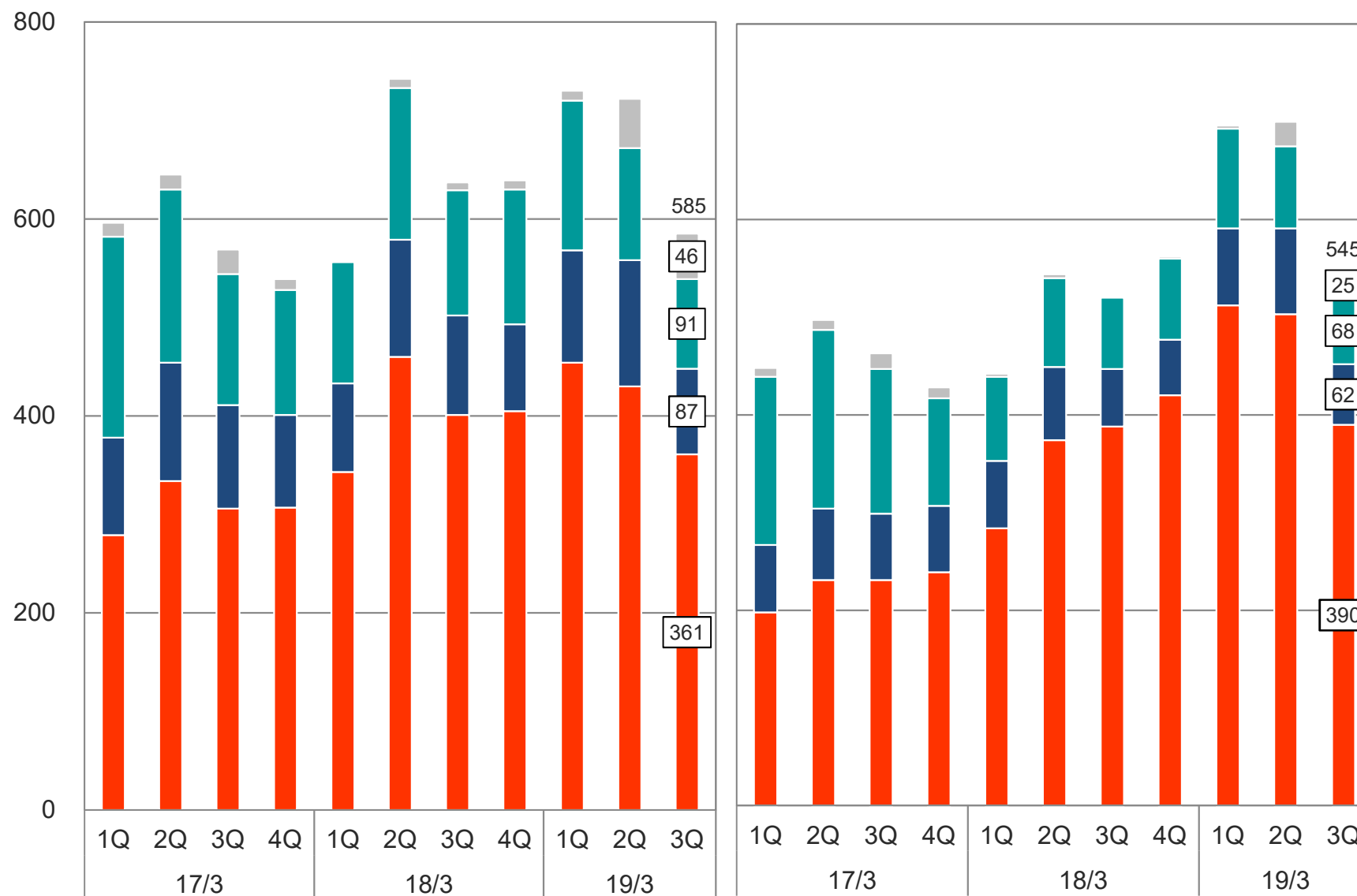


受注高・受注残高推移(四半期)

(億円)

受注高

受注残高



■ コンデンサ ■ フェライト及び応用製品 ■ 複合デバイス ■ その他

当資料に記載されている、当社（太陽誘電株式会社、および当社グループ）に関する計画、業績見通し、戦略、確信等のうち、将来の記述をはじめとする歴史的事実ではないものは、すべて現在、当社が入手している情報に基づいて行った予測、想定、認識等を基礎として記載しているものであり、その性質上、客観的に正確であるという保証、ならびに将来その通りに実現するという保証はありません。実際の業績は、数々の要素により、現状の見通し等とは大きく異なる結果となりえ、かつ、当社が事業活動の中心とするエレクトロニクス市場は変動性が激しいことから、当資料に全面的に依拠することはお控えくださるようお願いいたします。

TAIYO YUDEN